

# 緊急課題対応枠一覧

(単位：千円)

課 題 名 事 業 名	予算額	概 要	部局名
緊急的な人材育成・確保対策	202,920		
学力向上対策事業	91,000	詳細かつ客観的に学力の実態を把握するとともに、小・中・高校が一体となった実効性ある学力向上対策を実施	教育委員会
医師確保緊急対策事業	73,420	離島・中山間地域及び産科、小児科等の特定診療科等の特定診療科における深刻な医師不足に対応するため、医師確保緊急対策を実施	健康福祉部
島根暮らしUIターン支援事業	38,500	「団塊の世代」の大量退職を契機に、(財)ふるさと島根定住財団を総合窓口として、UIターン促進策を強化	地域振興部
緊急的な産業・雇用対策	206,384		
しまね型経営体育成事業	96,254	平成19年度から実施される「新たな経営安定対策」の対象となる経営体を育成する取組みを支援	農林水産部
しまね地域提案型雇用創造促進事業	30,000	地域資源の活用による産業振興、雇用創造について、地域の協議会等からの提案に基づき雇用対策を実施	商工労働部
建設産業経営革新促進事業	80,130	公共事業の大幅縮減に伴う建設産業・地域雇用への影響を考慮し、建設産業に対する支援策を拡充して実施	土木部
緊急的な安全・安心対策	336,969		
県有施設アスベスト対策事業	164,188	吹き付けアスベスト等の含有が判明した県有施設について、利用者の安全・安心を確保するため、計画的に処理工事を実施	総務部 教育委員会
アスベスト総合相談窓口設置事業	5,681	アスベストに関する総合相談窓口を開設	環境生活部
豪雨災害緊急対応事業	167,100	「豪雨災害対策緊急アクションプラン」の策定、水防法の改正に対応し住民の迅速な避難を可能とするための事業を実施	土木部
世界的な文化遺産、自然環境の保全・活用対策	120,604		
ラムサール条約湿地の賢明利用推進事業	61,104	宍道湖・中海の貴重な自然環境を保全・活用し、圏域の振興を図るため、ラムサール条約登録を契機として、地域住民、関係団体等との協働による「賢明利用」の実現に向けた事業を実施	環境生活部
石見銀山遺跡来訪者受入・情報発信事業	59,500	平成19年7月に予定される世界遺産登録を控え、急増が予想される来訪者に対する受入体制を整備世界遺産登録記念展の開催準備	教育委員会
合 計	866,877	うち緊急課題対応枠 503,716	